

沖縄観光危機管理 シンポジウム

入場
無料

～安全・安心な観光地 沖縄を目指して～



台風



地震



航空機事故



津波



海洋汚染



感染症



沖縄は入域観光客数が770万人を突破するなど、ますます人気の観光地となっています。このように多くの観光客が訪れる沖縄で、もし、突然の災害や危機が起きたとき、観光客の安全・安心をどのように守ればよいのでしょうか。観光産業をどのように維持発展あるいは復興させたらよいのでしょうか。今回のシンポジウムでは、災害時に観光の現場対応を経験された方を宮城県、石川県よりお招きし、当時の状況や対応等についてお話いただきます。また、本年度策定した沖縄県観光危機管理実行計画及び本部町と座間味村の取り組みについてご報告をいたします。沖縄観光の安全・安心ブランドを守っていくため、災害・危機に強い観光地を目指し、それぞれの立場から一緒に考えてみませんか。

日 時

2016年 13:30
2月26日(金) 17:00

場 所

沖縄コンベンションセンター
(会議棟A 会議場A1) 宜野湾市真志喜4-3-1

定 員

200名
(要申込・先着順)

プログラム

13:00 開場
13:30 開会挨拶 高原 安伸 (沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策統括監)

【事業報告】

◎「沖縄県観光危機管理実行計画」の概要説明
・屋比久 義 (沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課 副参事)

◎地域別取組事例の報告

・仲宗根 寛 (座間味村産業振興課 観光船舶班)
・謝花 裕作 (本部町商工観光課 班長)

14:05 「避難誘導計画づくりのためのワークショップ」
・進行:高松 正人
(株式会社JTB総合研究所常務取締役 観光危機管理研究室長)

14:55 【基調講演】
「東日本大震災 ～そのとき町役場は何をしたか～」
佐藤 綾 (松島町産業観光課観光班 班長)

15:25 【トークセッション】
「能登半島地震 ～そのとき観光事業者と協会は何をしたか～」
芦本 芳朗 (石川県和倉温泉観光協会・和倉温泉旅館協同組合 参与)
インタビュアー 高松 正人

16:05 【パネルディスカッション】
「さあ、はじめよう!あなたのまちの観光危機管理」
17:00 閉会

沖縄観光危機管理シンポジウム

日時/2016年2月26日(金) 13:30~17:00 場所/沖縄コンベンションセンター(会議棟A 会議場A1)

パネリストおよび講師紹介

○基調講演



<テーマ>

「東日本大震災 ～そのとき町役場は何をしたか～」

東日本大震災時に観光部局に所属。松島町を訪れていた国内外からの観光客や住民への対応に奔走する。
当時の町の様子や自身の体験、さらには、震災後の復興に向けた取組について語る。

佐藤 綾

宮城県松島町産業観光課観光班 班長

プロフィール

宮城県松島町出身

1997年 松島町役場 入庁

2009年～2011年、2013年～2014年の5年間、観光振興・インバウンドを担当

2015年1月より観光班長

○トークセッション



<テーマ>

「能登半島地震 ～そのとき観光事業者と協会は何をしたか～」

能登半島地震時は、行政(七尾市)と民間(和倉温泉協会)が一体となって観光危機にあたった。
事務局長として行ったマスコミ対応等を含む危機対応について、高松氏とのトークセッションで語る。

芦本 芳朗

石川県和倉温泉観光協会
和倉温泉旅館協同組合 参与

プロフィール

1969年 日本国有鉄道 入社

1973年 金沢車掌区 車掌

1996年 西日本旅客鉄道株式会社

金沢駅助役

2000年 金沢駅係長

2004年4月 石川県和倉温泉観光協会 入職

2004年12月 石川県和倉温泉観光協会・和倉温泉旅館協同組合 次長

2007年4月 石川県和倉温泉観光協会・和倉温泉旅館協同組合 事務局長

2015年4月 石川県和倉温泉観光協会・和倉温泉旅館協同組合 参与

○ワークショップ



<テーマ>

「避難誘導計画づくりの ためのワークショップ」

参加者代表が、観光危機管理計画の基礎となる『危機の想定』のプロセスを体験する。ステージ上の代表の作業と並行して、会場の参加者にも、自地域の危機を想定してもらう。
的確な危機の想定が、危機管理計画の有効性を高める。

高松 正人

株式会社JTB総合研究所常務取締役
観光危機管理研究室長

プロフィール

平成23年度より沖縄県観光危機管理モデル事業に従事し、県内各地域でのワークショップファシリテーターやセミナー・シンポジウム等の講師を務める。平成26年度は、観光危機管理推進事業の総括責任者として、観光危機管理基本計画策定に参画。

○事業報告

●「沖縄県観光危機管理実行計画」の概要説明

屋比久 義 (沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課 副参事)

●地域別取組事例の報告

仲宗根 寛

(座間味村産業振興課 観光船舶班)

謝花 裕作

(本部町商工観光課 班長)

○パネルディスカッション

<テーマ> 「さあ、はじめよう! あなたのまちの観光危機管理」

<モデレーター>

下地 芳郎

琉球大学観光産業科学部観光科学科 教授

<パネリスト>

・佐藤 綾 ・謝花 裕作

・仲宗根 寛 ・屋比久 義

<参加申込書>

★一枚で2名様までお申込みいただけます。
★必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。

申込日 月 日

勤務先 /所属		部署名	
参加者氏名		参加者氏名	
電話番号		メールアドレス	

【WEBからの申し込み】 <https://jp.research.net/r/kankokikikanri>

*お申込み締め切り/2016年2月22日(月) ※定員に達し次第、受付を終了いたします。★当日は、受付でお名刺を一枚ご提示願います。

お申込み・お問い合わせ

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 企画部企画課危機管理チーム 担当/鎌田・喜屋武

TEL:098-859-6126 E-mail:kikikanri@ocvb.or.jp http://ocvb.or.jp

FAX:098-859-6221 ★このままFAXでお送りください。